

	評価項目	評価の基準及び視点	配点
1.実施体制	(1)事業者の概要	・事業者が必要な業務を行うための資格・ノウハウを有するか	5
	(2)組織体制	・組織体制は、各業務を理解して確実且つ円滑に実施することが出来る実績や、能力を有する企業及び人材による適切な組織体制となっているか。	5
	(3)財政基盤、経営状況	・財政基盤や経営状況に問題がないか	5
	(4)業務進行、工程	・業務内容や必要業務を理解し現実的な工期になっているか	5
	(5)見積額	・見積額は委託上限額に収まっているか ・提案内容に照らし、設計費、施工費、工事監理費ともに適切であるか	5
2.提案内容	(1)整備・運営方針	・発注者が示すコンセプトを十分理解し、説得力のある提案となっているか	5
	(2)デザイン・空間	・県伝統工芸品や県伝統工芸品の模様・デザインを取り入れた内装等になっているか ・内装、装飾、什器、備品等に県産木材を積極的に活用することとなっているか	5
	(3)展示・コンテンツ	・単なる陳列に終始せず福岡県の伝統工芸品の魅力を把握し、伝統工芸品、産地のPRにつながるコンテンツ制作について適切な言及があるか ・展示構成、什器などについて、定期的な展示入替え、多様な企画展の開催に対応できるような配慮がなされているか	10
	(4)配置計画	・各コーナーの配置計画(什器等配置・レイアウト)が適切か ・1階と連動し2階多目的コーナーへ誘導・案内するための工夫がなされているか	5
	(5)人員配置、勤務体制	・適切かつ安定的な運営を行えるよう、人員配置、勤務体制をとっているか ・スタッフの指導育成、研修体制は十分か ・伝統工芸品の知識を有する職員の配置計画があるか	5
	(6)安全対策・防犯対策	・必要な安全対策・防犯対策は十分に検討されているか ・衛生管理は適切か ・苦情等の未然防止、利用者の視点や意見を反映する仕組みがあるか	5
	(7)利用者サービス	・飲食・物販について具体的な提案があるか ・飲食・物販のサービス内容や料金設定は利用者にとって魅力のあるものとなっているか	5
	(8)企画展の実施	・伝統工芸品の振興や普及に関連する企画展が提案されているか ・事業の実現性があるか	10
	(9)集客性	・意欲的な集客目標を設定し、展示、企画展、飲食、物販業務を進めていく提案となっているか ・集客目標とその達成に実現性があるか	10
	(10)収支計画・経費の妥当性	・収入や支出の見込みは合理的か ・人員体制や事業内容と比較して、アンバランスとなっていないか ・費用対効果に優れているか	10
	(11)社会包摂	・ユニバーサルデザインに配慮した設計になっているか ・飲食や展示コンテンツにあらゆる人が楽しめる工夫が取り入れられているか	5
	(12)総合審査	・事業全体の実現性、提案の整合・バランス、提案の独自性について評価できるか	5